

- 問1 日本とアメリカの農業を比較した統計において、一人あたりの農地面積が約2.4haと狭い日本に対し、アメリカは約184haと非常に広大です。このような日本の農業の特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2022年 佐賀県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 限られた農地から高い収益を得るため、単位面積あたりの肥料消費量を多くして生産性を高める集約的農業が行われている。 | 2. 広大な土地を効率よく管理するため、大型機械を導入して単位面積あたりの肥料消費量を抑える大規模農業が行われている。 | 3. 労働力不足を補うために、広い農地面積を確保しながら機械化を進め、単位面積あたりの収穫量を減らす粗放的な農業が行われている。 | 4. 狭い農地を有効活用するため、肥料をほとんど使わずに自然の力のみで頼る自給的な農業が中心となっている。 |
|---|---|--|---|
- 問2 沖縄県の人口動態について、出生数が約1万7千人、死亡数が約1万1千人という統計結果から読み取れる特徴として、最も適切なものはどれですか。（2016年 岩手県公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 転入者が転出者を上回っており、この差によって生じる「社会増加」が人口増加の主な要因となっている。 | 2. 高齢化が進んでいないため死亡数が極めて少なく、移住者の増加による「自然増加」が顕著に見られる。 | 3. 出生数が死亡数を上回っており、この差によって生じる「自然増加」が人口増加の主な要因となっている。 | 4. 出生数と死亡数の差である「社会増加」は大きいですが、県外への転出者が多いため全体の人口は減少している。 |
|---|--|---|--|
- 問3 日本の果樹栽培に関する統計において、収穫量が全国1位の山梨県で約3万5千トンに達し、全国合計でも16万トンを超える規模で生産されている果実があります。この果実の栽培が盛んな、山から流れ出た土砂が平地との境目に堆積して形成された、水はけの良い地形を何といいますか。（2023年 鳥取県公立入試 類似）
- | | | | |
|--------|--------|-------|--------|
| 1. 扇状地 | 2. 干拓地 | 3. 台地 | 4. 三角州 |
|--------|--------|-------|--------|
- 問4 日本の人口構造の変化について説明した次の文のうち、1930年、1970年、2010年の3時点における0～14歳の人口割合（それぞれ36.6%、23.9%、13.2%）の推移を正しく解釈しているものはどれですか。（2015年 長崎県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 総人口における0～14歳の人口割合は、一貫して65歳以上の人口割合を下回り続けている。 | 2. 2010年における0～14歳の人口割合は、1930年時点と比較しておよそ3分の1近くまで低下している。 | 3. 1970年時点における0～14歳の人口割合は、1930年時点よりも高くなっている。 | 4. 1930年から2010年にかけて、0～14歳の人口割合は4倍以上に増加している。 |
|--|--|--|---|
- 問5 日本の食料輸入と仮想水（バーチャルウォーター）の関係について、日本の畜産業が抱える課題を含めて説明した文として正しいものはどれですか。（2023年 愛知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 日本は主食である米の自給率が高いため、飼料作物の輸入が停止しても、国内の畜産物供給や仮想水の需給バランスに大きな影響は出ない。 | 2. バターなどの畜産物は、米や野菜などの農産物と比較して生産に必要な水の量が極めて少ないため、仮想水の観点からは輸入によるメリットは小さい。 | 3. 日本は飼料作物の多くを海外からの輸入に依存しているため、畜産物を通じて間接的に大量の仮想水を輸入しており、海外の水資源の影響を受けやすい状況にある。 | 4. 仮想水は飲用水の不足を補うための概念であるため、工業用水や農業用水を十分に確保できている日本においては、食料自給の議論とは無関係である。 |
|--|---|---|---|
- 問6 ある都市の産業別就業者割合を調べたところ、第1次産業が約1%、第2次産業が約15%、第3次産業が約84%という結果でした。このような高い割合で第3次産業の就業者が存在する都市の説明として、最も適切なものを選びなさい。（2025年 神奈川県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 豊かな自然環境を背景に、林業や水産加工業に従事する人々が一定数存在する地域である。 | 2. 広大な平地と水源を活用し、米作りや野菜の施設園芸を主産業としている地域である。 | 3. 官公庁や企業の事務、大規模な商業施設が集中する、都道府県の政治・経済の中心地である。 | 4. 大規模な臨海工業地帯を有し、石油化学コンビナートでの生産活動が地域を支えている。 |
|--|--|---|---|
- 問7 富山県や長野県において、水力発電の発電量が他の都道府県と比較して非常に多い理由として、地形と気候の観点から説明したものとして最も適切なものはどれですか。（2023年 熊本県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 1. 火山帯に位置しており、地下の地熱を利用して高温の蒸気を得やすいため。 | 2. 山地が多く急峻な地形で河川の落差が大きく、降水量も豊富であるため。 | 3. 広大な平野が広がっており、大規模なダムや貯水池を建設しやすいため。 | 4. 季節風の影響を強く受ける沿岸部であり、安定した風力を得やすいため。 |
|---------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
- 問8 日本の人口構成において、15歳未満の年少人口の割合を65歳以上の老年人口の割合が上回るようになった背景として、最も適切な説明はどれですか。（2019年 高知県公立入試 類似）
- | | | | |
|--|--------------------------------------|--|---|
| 1. 医療技術の向上や生活環境の改善によって平均寿命が延び、出生率が低下したため | 2. 高度経済成長により乳児死亡率が上昇し、若年層の国外流出が続いたため | 3. 都市部への人口集中により、地方における老年人口の死亡率が急激に下がったため | 4. インドや中国のような人口増加を抑えるための厳しい産児制限が導入されたため |
|--|--------------------------------------|--|---|
- 問9 日本の漁業において、卵からかえした稚魚や稚貝をある程度の大きさになるまで人工的に育て、その後、川や海へ放流して、自然の中で成長したものを再び漁獲する仕組みを何といいますか。（2017年 和歌山県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------|--------|---------|---------|
| 1. 栽培漁業 | 2. 養殖業 | 3. 沖合漁業 | 4. 遠洋漁業 |
|---------|--------|---------|---------|
- 問10 2015年の統計における日本とオーストラリアの貿易品目のうち、日本からの輸出総額の約45%を占める最も主要な品目と、オーストラリアからの輸入総額の約30%を占める最も主要な品目の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2017年 埼玉県公立入試 類似）
- | | | | |
|---------------------|--------------------|-------------------|-----------------------|
| 1. 輸出：石油製品 / 輸入：鉄鉱石 | 2. 輸出：電気機器 / 輸入：牛肉 | 3. 輸出：自動車 / 輸入：石炭 | 4. 輸出：機械類 / 輸入：液化天然ガス |
|---------------------|--------------------|-------------------|-----------------------|
- 問11 物流において、営業用貨物自動車による輸送を、環境負荷の少ない鉄道や船舶の利用へと転換する「モーダルシフト」が推進されています。輸送機関別の二酸化炭素排出量を比較した資料において、営業用貨物自動車に比べて鉄道の排出量が極めて少ないことを踏まえたとき、この取り組みの主な目的として最も適切なものはどれですか。（2023年 東京都公立入試 類似）
- | | | | |
|---|--|---|--|
| 1. 貨物輸送から排出される二酸化炭素の量を減少させ、地球温暖化対策につなげる | 2. 工場から納品先までをトラックのことで結び、荷物の積み替え作業を一切なく | 3. トラックの走行速度を向上させることで、荷物が目的地に到着するまでの時間を短縮 | 4. 貨物鉄道の路線を主要な都市部のみに限定し、輸送にかかる維持管理コストを削減 |
|---|--|---|--|
- 問12 日本の農業では、農業従事者の減少や高齢化が深刻な課題となっています。例えば、山梨県の統計資料において、2020年には農業従事者のうち65歳以上の割合が75%を超えるなど、労働力不足が顕著です。このような課題を解決するために、ロボット技術やICT（情報通信技術）を活用して省力化や高品質生産を目指す新しい農業の形態を何と呼びますか。（2024年 山梨県公立入試 類似）
- | | | | |
|-----------|---------|---------|-----------|
| 1. 施設園芸農業 | 2. 地産地消 | 3. 有機農業 | 4. スマート農業 |
|-----------|---------|---------|-----------|